

就学事務システム（就学援助）標準仕様書〔第1.0版〕（概要）

本仕様書の目指す姿、目的、対象等

目指す姿

- ・ガバメントクラウド上でシステムのアプリケーションサービスを提供
- ・各自治体は、原則としてカスタマイズせずに利用することで、システム構築・維持費等を削減し、職員の業務負担を軽減して業務が行える

目的

- ・カスタマイズを原則不要にする
 - ・ベンダ間での円滑なシステム更改を可能にする
 - ・自治体行政のデジタル化に向けた基盤整備を行う
- ⇒人口減少社会・デジタル社会における住民サービスの維持・向上

対象

- ・全ての市区町村（組合、広域連合も含む）

標準準拠の基準

- ・実装すべき機能は実装が必要、実装してもしなくても良い機能は選択可能で、それ以外の機能は実装してはいけない

想定する利用方法

- ・本仕様書に準拠していることを要件に付すだけで、システムの調達が可能となることを想定

改定

- ・制度改正、自治体等による機能改善の提案、新たな技術開発等があった場合には、仕様書の改定を想定

本仕様書の構成とポイント

第1章 本仕様書について

- ▷本仕様書の目指す姿、目的、対象、標準準拠の基準、想定する利用方法、改定等を明示

第2章 業務フロー等

- ▷本仕様書の機能要件に対応したモデル的な業務フローを掲載

第3章 機能要件

- ▷就学事務システム（就学援助）が管理する項目を統一
- ▷自治体ごとに異なる認定基準額等の算定は、多くの自治体を網羅できる計算式を定義
- ▷事務の実施者が教育委員会、学校どちらの場合にも対応
- ▷基本操作、EUCやアクセスログなど共通機能を統一

第4章 様式・帳票要件

- ▷システムから出力される様式・帳票のうち、標準化の効果に基づき、システム帳票の整理を行い、外部向け帳票の印字項目およびレイアウトを統一
- ▷通知書類は世帯単位、個人単位の両方に対応
- ▷都道府県への報告データの集計に対応

第5章 用語

- ▷本仕様書で使用される用語を定義

※データ要件・連携要件・非機能要件

- ▷「地方自治体の業務プロセス・情報システムの標準化の作業方針の見直しについて」（IT室）に基づき、共通要件の標準化についてはIT室を中心に検討することとされ、本仕様書の対象外
- ▷非機能要件については「ガバメントクラウド」上での運用を想定し、IT室を中心に検討されることとされたため、本仕様書の対象外

(参考) 就学援助事務システム標準化検討会・ワーキングチーム 構成員・開催実績

<構成員>

【就学援助事務システム標準化検討会】

| | |
|-------|-----------------------------|
| 阿部 貴子 | 全国公立小中学校事務職員研究会会長 |
| 安藤 道人 | 立教大学 経済学部 准教授 |
| 飯野 眞幸 | 全国都市教育長協議会会長 |
| 鷹 咲子 | 跡見学園女子大学マネジメント学部教授 |
| 藤村 裕一 | 鳴門教育大学大学院遠隔教育プログラム推進室長 (座長) |
| 二見 吉康 | 全国町村教育長会会長 |
| 吉本 明平 | 一般財団法人全国地域情報化推進協会企画部担当部長 |

■オブザーバー

| | |
|--------|-----------------------------------|
| 丸尾 豊 | 内閣官房情報通信技術 (IT) 総合戦略室参事官補佐 |
| 清水 康充 | 内閣官房情報通信技術 (IT) 総合戦略室参事官補佐 |
| 前田 みゆき | 内閣官房情報通信技術 (IT) 総合戦略室政府CIO補佐官 |
| 阿部 政夫 | 内閣官房情報通信技術 (IT) 総合戦略室プロジェクトマネージャー |
| 風間 広幸 | 文部科学省大臣官房政策課サイバーセキュリティ・情報化推進室室長補佐 |
| 出塩 進 | 文部科学省初等中等教育局修学支援プロジェクトチームリーダー |

【就学援助事務システム標準化検討会ワーキングチーム】

| | |
|--------|-------------------|
| 井高 佳一 | 東浦町学校教育課課長補佐 |
| 北村 一乃 | 八王子市学校教育課学務課主任 |
| 佐藤 さくら | 大津町学校教育課学務係主事 |
| 玉川 幸司 | 川本町教育委員会教育課主任主事 |
| 土屋 明久 | 越谷市学務課主事 |
| 巴山 岳人 | 門真市学校教育課 |
| 武藤 あゆみ | 市川市就学支援課 |
| 山田 麻里 | 京都市教育委員会調査課就学援助係長 |
| 米岡 祐哉 | 川崎市教育委員会事務局総務部学事課 |

【その他】

・APPLICに設置されている就学タスクフォースとも連携

<開催実績>

・第1回意見照会 (令和3年4月23日～5月14日)
→標準機能要件について

・第2回意見照会 (令和3年5月10日～5月21日)
→標準帳票要件について

・第1回検討会 (令和3年5月25日)

- (1) 検討会・ワーキングチームの設置について
- (2) 令和2年度までの検討状況と今後の取組について

・第1回ワーキングチーム (令和3年6月8日)

- (1) ワーキングチーム構成員の紹介
- (2) 第1回全国意見照会の結果概要の説明
- (3) 標準機能要件に関する協議

・第2回ワーキングチーム (令和3年6月21日)

- (1) 第2回全国意見照会の結果概要の説明
- (2) 標準帳票要件に関する協議

・第2回検討会 (令和3年6月29日)

- (1) 自治体意見照会意見及びWT検討結果を踏まえた対応方針
- (2) 第3回意見照会の実施について
- (3) データ要件・連携要件の検討状況について (IT室)

・第3回意見照会 (令和3年7月6日～7月21日)
→標準仕様書一式について

・第3回ワーキングチーム (令和3年8月5日)

- (1) 第3回全国意見照会の結果概要の説明
- (2) 標準機能要件に関する協議
- (3) 標準帳票要件に関する協議

・第3回検討会 (令和3年8月17日)

- (1) 第3回全国意見照会の結果概要の説明
- (2) 標準機能要件に関する協議
- (3) 標準帳票要件に関する協議